

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	これまでは、事業者が地域に出向き、地域活動に参加させていただいていた。運営推進会議時の地域の方の訪問はあるが、もっと、地域の方に事業所のことを知っていただきたい。	地域の人が「認知症になっても、大丈夫」という安心感をもって暮らしていけるよう、認知症と診断受けても地域の身近な存在として自然に手を差し伸べることが当たり前になるような地域づくりを目指したい。	①年に6回の地域の方と一緒に手作りサロン開催していく。 ②認知症キャラバンメイトとしての活動	12ヶ月
2	35	川が近くにあり、大雨災害が不安	災害時、被害を最小限に食い止めることが出来利用者と家族が安心した暮らしができる。	①シュミレーションを図り、年2回の防火訓練と共に災害時に備えた訓練を行う。悠紀会病院4階食堂を避難場所とし、訓練を行う。災害時は、情報を確認しながら、早期対応をする。②地域への協力体制の充実 ③家族へその都度説明していく	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。